

＜秋田大学－秋田刑務所 連携事業＞

第1回 心理実践フォーラム

『再犯防止教育と心理支援』
～ 塀の中の”教育”～

平成30年2月、秋田大学教育文化学部および大学院教育学研究科と秋田刑務所の間で連携協定が結ばれ、1年が経過しました。この協定では、1) 再犯防止教育における心理学的支援の活用、2) 公認心理師を目指す学部生・大学院生の刑事施設における実習、3) 共同研究 という3つの柱が組み込まれております。

昨今の犯罪撲滅に向けた動きの中で再犯率の高さが取りざたされておりますが、不断の取り組みの中でこの再犯防止に向けた教育を、秋田刑務所と秋田大学が協働しながら行っております。

今回は「再犯防止教育と心理支援 ～ 塀の中の”教育”～」と題して、刑事施設の中で行われている再犯防止指導の位置づけ、その実際、心理学的な立場から見たその意義について皆さまと一緒に考えていきたいと思っております。このフォーラムはどなたでもご参加いただけます。皆さまのご参加、心よりお待ちしております。

平成31年2月 吉日

- 日 時 : 平成31年 3月10日(日) 10時00分～11時50分(受付開始9時40分～)
- 会 場 : 秋田大学手形キャンパス 教育文化学部3号館60周年記念ホール*地図をご参照下さい
- 参加費 : 無 料 (どなたでもご参加いただけます)
- 参加方法 : 氏名・所属・電話番号・FAX番号・メールアドレスを明記の上、下記メールもしくははFAXにてご連絡ください。なお、申込後にやむを得ずキャンセルされる場合には、必ず4日前の3月6日(水)までにご連絡ください【申込締切: 3月6日(水)】

●電子メール: kyosou@jimuu.akita-u.ac.jp ●FAX: 018-889-3387

●プログラム:

1. 開会のあいさつ 秋田大学教育文化学部長
大学院教育学研究科長 佐藤 修司
秋田刑務所長 笹田 泰弘
2. 講 演
 - 1) 「塀の中に”教育”が導入されるまで－再犯防止指導の歴史と意義－」
秋田刑務所 首席矯正処遇官(処遇担当) 草苺 弘行
 - 2) 「窃盗・詐欺事犯者の再犯防止指導」
秋田刑務所 教育担当刑務官 小番 崇央
 - 3) 「薬物依存(主に覚せい剤)事犯者の再犯防止指導」
秋田刑務所 教育専門官 後藤 亘
 - 4) 「再犯防止における心理学的支援」
秋田大学教育文化学部 准教授 北島 正人
3. 閉会のご挨拶
秋田大学教育文化学部附属教育実践研究支援センター長 佐藤 学

●主 催 : 秋田大学教育文化学部・大学院教育学研究科, 秋田刑務所

●共 催 : 秋田大学教育文化学部附属教育実践研究支援センター

参加申込みは，FAXまたはメールで

E-mail: kyosou@jimu.akita-u.ac.jp

FAX: 0 1 8 - 8 8 9 - 3 3 8 7

秋田大学 第 1 回心理実践フォーラムに申し込みます。

フリガナ 氏 名	所属・職名等	連絡先 (FAX または e-mail)

※電話による申込は受け付けておりません。

※申込書にご記入いただいた個人情報は厳重に管理し，当フォーラムの事務手続き，今後のご案内を行う目的のみに使用いたします。

◎申込締切 : 2019年3月6日(水)

秋田大学手形地区 構内配置図



※駐車場は 1P がご利用いただけます。当日は 9:00~13:00 の間 1P 駐車場ゲートを開放しますので 直接入場・駐車してください。

- 秋田駅西口から「バス（秋田中央交通）」の場合
西口バスターミナル⑫番線から「手形山大学病院」線※「秋田大学前」下車/徒歩 1 分
- 秋田駅東口から「徒歩」の場合▶約 15 分（約 1.3km）